



正確な寒暖計と
体温計は親切第
一の山野邊藥
局へ
平町五丁目角

故美子の新盆に相當仕候へ共時節柄提灯の御惠與御辭退申上度く此段御諒承願上候

平町田町
椋木二郎

今年私の亡父の新盆に當ります故人の遺志に當りて提灯其他お受けする事を御遠慮申上げ様と存じますを悪しからず御承知下さいます様伏して願ひ申上げます

平町土橋(塩屋新宅)
山崎恭平

當年は忘妻の新盆に相當り仕候へ共時節柄提灯等の御贈與品御辭退可申上此段惡からず御諒承願上候

勇屋はき物店
齊藤陽介

今年亡きヨ子の新盆に相當り候へども提灯等の御惠與御辭退申上候

平二丁目
田卷榮一



刊夕日七十月八

定額 一月五圓 三月十三圓 半年二十圓 一年四十圓
廣告 五字一圓 十字一圓二角 二十字一圓五角 三十字一圓八角 五十字一圓五角 一百字一圓八角
印刷 五字一圓 十字一圓二角 二十字一圓五角 三十字一圓八角 五十字一圓五角 一百字一圓八角
電話 六三〇番

發行兼編輯人 川崎文治
本社下町番地(電話六三〇番)
印刷所 常盤毎日印刷所

大内行燈
岐阜提灯
格安大賣出し
阿部榮藏商店
平三丁目(電話二二二)

益提灯
大賣出し
銘茶 いづや
雜貨
平三丁目(電話六四九)

中元贈答品
箱入タオル
ハンカチーフ
敷布
靴下
石鹸
ツルヤ商店
電話百四十

皆様御待兼の
レコード
警城 益踊唄
平町若連吹込
其他東北俚謡數種
只今到着致しました

コレ印
平町四丁目
會田時計店
電話三三六三

美味 經濟 食料品陳列會
八月 十三日 十四日 十五日 十六日 十七日 十八日 十九日
時八時九時
特價品目
山古醬油、徳用醬油、山古味噌、山古鯉節、銘酒榮冠、東京サイダー、カルピス、葡萄酒類、ソース、肉類罐詰、魚類罐詰、貝類罐詰、果實罐詰、野菜罐詰、漬物、罐詰、藥味類、煉乳珈琲類、角砂糖、酢の素、等凡三種

鹽屋 山崎合名會社
營業部
平町土橋(電話十番)

召し上れ
飛切り美味しい
マツモトの
特製カステーラ
一本拾錢
ヤトモツマ
番四一二話電

八月十八日より
特價 中元大賣出し
提供
友仙モス十二錢より、モス着尺四圓より
名城絞九十錢より、其他期節向き種々
蚊張も大安賣致します
御用命を
喜好屋吳服店
平町四丁目

弊店の生命
一もお客本位
二もお客本位
三もお客本位
四も五も
開店しました
お引立願ひます
三浦洋服店
平町五丁目八番地

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
平南町(電話一七〇番)

寄書
我が國の人口問題
星野輝吉

(六)
近頃の日々の新聞の社會面を賑はして居る親子何人自殺と云ふ様な事件は他にも色々原因もあることであらうが多くは深刻なる生活苦がその原因をなして居る、親が一度生を與へた愛兒をムザムザ殺さねばならぬ程の苦痛をなめ生活に窮迫する前に先づその産兒のことに就てもつと慎重に考察せねばならぬと云ふことは誰しも背き得ることであらう何故かく生活に窮迫する前

に産兒のことに就てもつとよく考慮しないのだらうやがて斯うした生活苦社會苦より將來さるゝ悲惨事が人口の過剰なるが故を以て必然事として繰り返され又許容さるゝならばそれは人道の自滅であり、人間の尊嚴の冒瀆である、兎角現在の人々は不用意に併も無反省に子供をつくる、その結果はマルサスの理論を待つまでもなく生活苦は益々深く刻まれて行く日本人には古くから子は寶と云つた思想から子供を一種の投資の如く考へて親が老年になつてからの保證の爲めに子供をつくつて居る、ヨク吾々が

相當の年輩の人々から「俺も子供が大きくなつたもう少して樂が出来やう」と云ふ様な言葉を聞かされる従つて何でもかでも只人間さへ殖ねさへすれば幸福になる従つて國が富むものと考へる古いマーカンテリズムの思想が潜在し吾國民は無意識的に或は半無意識的にこの古い因習から脱しないのである、現在の日本の増殖率は千人に對する三十一人位で英國の二十六七人獨り比較して未開人野蠻人を除いては世界第一位である

豫想以上の大入り

本社主催にて十五、六の兩日平劇場に公開せる關西少女歌劇團は各方面より多大の讚辭を蒙り豫想以上の大入りの盛況を見て終りを全ふし得たるは日頃本社を御愛護下さる御最負の賜ものと厚く感謝致します。甚だ略儀ながら取敢はず紙上を以つて御禮申上ます。

常警毎日新聞社

數日中に竣工する

新様式の平警察署

中樞機能を階上へ

平警察署の各種事件取扱ひ數は、るかに福島、若松、郡山の各市制地を凌ぎ縣下の第一位を占むるに拘らず現在の廳舎は明治四十四年十二月の
改築に 係り其間十五年昨今事務の輻輳に伴ひ事毎に狹隘を感ずること甚だしきものある處から曩にその増築を計畫され工費約四千圓を以て丸山慶治氏請負の下に去月四日起工來る廿日までに大體竣工の豫定であるといふが今回の増築は
總坪數 卅六坪で署長室、庶務控へ室、高等係刑事室各一司法調室二の合計五室に區分し従來の階上は之を會議室として使用する筈であるといふから従來の如く受附口より容易に見すかざる、事務室の内部に被

隔離舎閉鎖

衛生思想普及

平町の隔離病舎は一名の收容患者もないので十四日閉鎖したがこれまで長い間夏冬を問はず患者の絶えたる事なく殊に夏期傳染病患者の發生時において患者なき爲め閉鎖するなどはまことに珍しい事である、今大正十年來の八月十四日現在の隔離舎收容患者數を調べて見ると十年五十二名、十一

年四十名、十一年十五名、十三年十八名、十四年十二名といふ統計を示し年々患者數がいちじると減つて來てゐるがこれは當局が豫防警戒につとめたと共に一般の衛生思想も普及されたが爲めであらうと

石炭の産額

好況時代に比し

約三分の一の減額

平稅務署管内における八月十五日現在の鑛區登錄數は試掘百十一、採掘百七總坪數二百十八鑛區一億二千卅五萬餘坪である同管内
客年中の 總産額は千七百十八萬圓の巨額に達したが大正七八年の財界好況時代に比すれば約三分の一の減額を示し銅の採掘の如き寥々たるもので鑛區所有者も單に權利を獲得してゐるといふ狀況で勢ひ
鑛區稅の 納入振にも及ぼし去る五月中旬までの滯納鑛區稅額は十一萬九千九百五十七圓四錢に數へ現在では六萬九千二百三十四圓七十六錢の滯納を見ても鑛區稅の徵收徵稅中の最困難と見なされ署員もホト／＼手を焼いてゐる

霧信號開始

愈よ今日から

モーターサイレンによつて猛獸のうなるやうな吹鳴を發する石城郡豐間村鹽屋崎燈台に据付けた霧信號機は十三四兩日試験の結果成績良好なので十七日から霧や雨暴風雨等の際には卅秒の間隔を以て三十秒づつ、の吹鳴をなす筈で平常の場合には音響が十カイリ近くの海上まで達するとの事で十五年度分豫算三千七百五十圓の寄附を地元豐間漁業組合で二千圓寄附した外各地の漁業地から三千七百五十圓を取纏めたので經常費まよりは逓信省に設備一切を寄附して國が經常費を負擔するやう縣水産會より陳情

自動車に改め

ゴミ運搬

平町では昨年五台の荷馬車によるゴミ運搬を自動車運ばんに改め従業員の体裁も大に改善されると共に態率もいちじると増進し今夏の如き町内のゴミ箱は一杯にならぬ内もう掃除にまわり來る有様なので衛生上も非常に氣持ちよくなり町民は大喜びである

戊辰ジユ難

平安會主催

平町平安會主催戊辰殉難者追悼會は來る十八日午前十時より平町古鍛冶町良善寺内に於て開催し終つて同會の總會に移り會務諸般の報告其の他諸事項の打合せがある

平町人事

- ▲出生
△古鍛冶町一〇 阿部康五郎氏三男 岩雄
- ▲死亡
△久保町五 鈴木登美子(二二) 岩雄
△鷹匠町八 赤津テ(三一) 岩雄
△南町四五 須藤光(二二) 岩雄



牛乳の飲み方

榮養價の多い大切な牛乳もその飲み方が間違ふと却て下痢を起したり消化不良になつたりする、水や茶を飲

秋の流行色

趣の秋 人明 盛夏の炎熱も今月一ぱい過ぎしに過ぎぬ。秋の流行色として基調をなす四つの色も、あり華やかである且上品に扱はれてを、その之柿もみちこ、目を射るやうな生色、とした丹色に幾分の鋪を匂はせたもので恰も夕陽に映ゆる柿もみちのやうな色であります、次に御空納戸新橋線に

清新で

あり華やか

お納戸

色を加へたやうな新味ある色で澄み渡る大空を思はせるやうな色であります、次に金柑茶これは深緑の葉かげに金色に實の金柑の色を思はせるやうな快いオレンジ色で南國的な感をもつてをりま

生命も

力もないのであります。それで現代において流行色の選定にはなか／＼苦心されつゝありまものが、要するに流行色なるものはよい感じよい配色のものであればよいのであります

鯉節製造に

各濱忙殺さる

石城郡各濱の鯉節は八月に入つてから俄かに豊漁となり數日前から本縣沖合三四十海里のところまで鯉群が

小供服と

刺繡の講習

藤田校にて

近づき小名濱、江名、豊間、四倉の各濱では相當の漁獲高を示し大いに活氣づいてきたが各濱共にあまり營業者は節の製造に忙殺されてゐる